

公表 事業所における自己評価表 保育所等訪問支援事業 令和6（2024）年度

事業所名	金沢市障害児通園施設 ひまわり教室			
保護者評価有効回答数	対象者数	6人	回答者数	6人
従業者評価実施期間	2025年1月27日～2025年2月15日			
従業者評価有効回答数	対象者数	1人	回答者数	1人
事業者向け自己評価作成日	2025年3月17日～31日			

（公表）以下は、各問いに対する保護者のみなさんの意見です。

保護者からの事業所評価の集計結果 公表

環境・体制整備

1. 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。 はい2 どちらとも言えない0 いいえ0 わからない3 意見・「子どもに合わせて、パズルやパネルなどを考えてくれてとても助かっています」「うちの子は訪問支援に特に教具などは必要ないと思われる」「（ひまわり教室）を使用していないのでわかりません」
2. プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1 意見・なし
3. 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1 意見・なし
4. 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1 意見・「何かあればすぐに対応してくれるので頼みやすいです」
5. こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。 はい3 どちらともいえない1 いいえ0 わからない1 意見・「訪問支援に行く職員が増えてもいいと思う」

適切な支援の提供

6. こどものことを十分に理解しこどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 意見・「本人の特性をよく理解して下さっているので安心している」
7. こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）（※1）が作成されていると思いますか。 はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 意見・なし
8. 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。 はい3 どちらともいえない0 いいえ0 わからない3 意見・なし

<p>9. 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。</p> <p>はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1</p> <p>意見・なし</p>
<p>10. 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。</p> <p>はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1</p> <p>意見・なし</p>
<p>11. 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・なし</p>

保護者への説明等

<p>12. 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・なし</p>
<p>13. 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・なし</p>
<p>14. 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※2)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。</p> <p>はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1</p> <p>意見・まし</p>
<p>15. 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。</p> <p>はい15 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・「何かあれば電話でも相談にのってくれるので相談しやすいです」</p>
<p>16. 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。</p> <p>はい5 どちらともいえない1 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・「月に1回面談する機会があり、不安をそのままにしておくことが少ないためかなと思います」 「こちらからお願いをして頻繁に聴いて頂いている」</p>
<p>17. 業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・「どんなことも耳を傾けて親身になって下さっているのがありがたい。とても話しやすい」</p>
<p>18. こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・なし</p>
<p>19. こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・なし</p>
<p>20. 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。</p> <p>はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見・「先生からの相談に迅速に対応してもらえていて、とても助かっています」</p>
<p>21. 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。</p>

はい5 どちらともいえない1 いいえ0 わからない
意見・なし
22. 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見・「様子をすぐに口頭で伝えて下さる」「毎回訪問の様子を教えてもらい、今後についても話し合いができていて安心です。」
23. 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や 業務に関する自己評価の結果を 子どもや保護者に対して発信されています か。 はい4 どちらともいえない1 いいえ0 わからない1
意見・なし
24. 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見・なし

非常時等の対応

25. 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 はい3 どちらともいえない0 いいえ0 わからない3
意見・「説明を受けているかもしれませんが、すみません、よくおぼえていません」
26. 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 はい5 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1
意見・「説明を受けているかもしれませんが、すみません、よくおぼえていません」

満足度

27. こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。 はい5 どちらともいえない1 いいえ0 わからない0
意見・「照れくさいからちょっと嫌だけど、ちょっとうれしいようです」
28. 事業所の支援に満足していますか。 はい6 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見・「学校の様子が分かり、子どもに何が必要か助言してもらえるので、安心して学校に行かせられています。ありがとうございます」

事業所における自己評価結果 公表

以下は、職員の意見及び、工夫している点・改善が必要だと思われる点です。

環境・体制整備

1. 訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・教材の必要な子と必要のない子がいる。もしその子に必要なものがあり、教室にない場合は、他を探すようにしている。
2. 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・現在1人で動いている。時には3人訪問員がいたが、今利用している子は現在行なっている職員が行っていた子だったこともあり、現在は1人なので、もう少し訪問員が必要だが、今のところ難しい状

況もある。
3. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・ひまわり教室としては、参画している。保育所等訪問支援としては不十分だと思う。
4. 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・今年度初めて行なう。以後、つなげていく。
5. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・現在は1人なので、もう少し訪問員が必要だが、今のところ難しい状況もある。保育所等訪問支援としては不十分だと思う。

業務改善

6. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・していない。
7. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・研修の機会は多くある。

適切な支援の提供

8. 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・お母さんから依頼があったときに、大体の要望をお聞きした後で、園や学校に連絡を取ってもらい、まずは保育園や学校での様子を全体的に捉えることから始めている。大体の様子を捉え、その時に必要だと思った支援について、お母さんと相談をしている。インクルーシブ保育・教育を目指して、みんなの中で、その子にとっても周りの子にとってもより良い支援が出来るといいと思って作成している。
9. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行っている。
10. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・どんな様子が聞くようにしている。大体の様子を見させてもらい、いい感じでやっている場合にはそのことを伝え、もう少しこんな風にしてらどうなのかな、と思うことがあれば伝えているその時に、

園側からの移行があれば、聞いて、一緒に考えている。できていない所もある。
11. 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・園の担任の先生や園長先生とは共有しているし、支援の確認も行っているが、1人で行っているので、教室の職員とはしていない。
12. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・していない。
13. 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
14. 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・11. と同じ文章？
15. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・チームでは行えていないのでしていない。児童発達支援の打ち合わせで、訪問に行く旨は確認している。
16. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・共有はできていない。
17. 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。
18. 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・記録は徹底している。家族、訪問先に提出し確認している。
19. 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・話はしているし、見直しも行っているが、十分とは言えないと思う。

関係機関や保護者との連携

<p>20. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・している。</p>
<p>21. 地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。</p> <p>はい0 いいえ1</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・できていない。</p>
<p>22. 就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・図っている。先生が教室に見に来ることもある。こちらからは文章にして提出している。時には話し合いも行う。</p>
<p>23. 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・させている。</p>
<p>24. (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。</p> <p>はい0 いいえ1</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・個人的に、関わっていない。</p>
<p>25. 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合いこどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・持っている。</p>
<p>26. 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・ひまわり教室は家族と共に、障害のある子のことを考えていく姿勢で親子と関わっており、子どものことと同等に（それ以上かもしれません）積極的に行なっている。</p>

保護者への説明等

<p>27. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・事業を利用する際に、行なっている。</p>
<p>28. 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。</p> <p>はい1 いいえ0</p> <p>工夫している点・改善が必要だと思われる点など</p> <p>・行なっている。</p>
<p>29. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。</p>

はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・設けている。話をする機会を持つようにしている。
30. 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・得ている。
31. 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。
32. 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
33. こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合 に迅速かつ適切に対応しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
34. 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 はい0 いいえ1
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・保育所等訪問支援では、情報をHPやSNSで発信することは難しいと考えている。家族に話をする事で共有している。
35. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
36. 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・個人面接、親の会の学習会、講演会等を用意している。何かあればすぐに連絡し、対処している。

訪問先施設への説明等

37. 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。
38. 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 はい1 いいえ0

工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている園と、行えない園とがあるが、できる限り、情報は共有している。
39. 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・すぐに連絡をするようにしている。
40. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・十分留意している。
41. 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・質問には適切な応じている具体的な方法も提示している。

非常時等の対応

42. 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・各マニュアルも策定し、訓練を行なっている。家族には避難訓練の様子を頼りに載せて周知している。 ・保育所等訪問支援にはあまり関係がない。
43. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 はい7 (100%) いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。
44. ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・教室としては行なっている。保育所等訪問支援でヒヤリハットがあった場合は職員と共有する。
45. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 はい6 (86%) いいえ1 (14%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・
46. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・児童発達支援計画に記載し、保護者とも話をしている。

訪問先施設からの事業所評価の集計結果 公表

1. 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。 はい5 どちらともいえない1 いいえ0	
意見・なし	
2. 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足しています か。 はい5 どちらともいえない1 いいえ0	
意見・なし	
3. 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 はい5 どちらともいえない1 いいえ0	
意見・なし	
4. 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消 または軽減されましたか。 はい5 どちらともいえない1 いいえ0	
意見・なし	
5. 事業所からの支援に満足していますか。 はい4 どちらともいえない2 いいえ0	
意見・なし	
その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
「月1回の訪問を心待ちにしています。私達の考えも及ばなかったことをアドバイスいただき実践することで子どもの姿が180度変わりました。とても感謝しています」「訪問時の記録で、その時の様子とともに考察やアドバイスが記載されており、とても分かり易く参考にさせていただいています。ありがとうございます」「学校とは違った視点からのご助言に感謝しております」	引き続き園や学校を訪問させていただき、子どものよりよい園・学校生活に助力できるようにしたいと思っています。

保育所等訪問支援 事業所における自己評価総括表 公表

(公表) 分析結果

事業所の強みだと思われること ※より教化・充実を図ることが期待されること		工夫していることや意識的に行っている取組等	更に充実を図るための取組
1	「一人ひとりの子どもを大事にし、子どもたちが存分に自分らしい活動をできるような関わり方をしている。」という、ひまわり教室の強みを生かして、保育所等訪問支援も行っている。	一人ひとりの子どもの状況や課題を見極め、保護者、訪問先の職員の人たちと共有している（できていないところもある）。	子どもの姿をより丁寧に捉え、必要な助言ができるようにする。
2	子どもたちが自分で環境を変化させ、自分が自分の人生の主人公だと思えるよう、子どもたちが動きやすいような環境作りを思いながら、訪問している。	子どもの行動の意味を説明している。課題の設定をしている。	より訪問先との共有ができるようにする。
3	家族を支えること。家族参加の活動や保護者への援助など、子どもと関わりのある人たちへの援助にも目を配っている。	母親（時に父親）の個人面談・家族どうしの学習会、家族参加の行事、父親の会の取組、父母合同の学習会（先輩の話を聴く・社会の福祉・教育などの	それぞれの取組をより充実させ、保護者との信頼関係をより深める努力をしていきたい。 家庭訪問の機会が少なかったので、

		情報提供・互いの話を聴き合う)、家庭訪問など。	これを増やす努力をしていきたい。
4	インクルーシブ社会へ向けての取組をしている。 共生の文化講座（市民に向けての講演会）を年1回開催している。	インクルーシブな園、学校を目指して、活動している。	今後とも、この取組を継続し続ける。保育所（幼稚園・こども園）や学校につなげる取組をしていく。家族と話をする。

事業所の弱みだと思われること		事業所として考えている課題の要因	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点
1	保育所等訪問支援を行なう人員が少なく、きめ細かいとは言えないかもしれない。	予算の関係もあり、それほど多くの人を採用することはできないという限界がある。	できる範囲で、要望に応じていくしかない。
2	外部（特に「自立支援協議会」「児童発達支援センター」）の関わりが少ない。医療関係や、教育・保育関係との連携は取れている。	積極的に取り組めていない。児発管の研修に係を派遣しているなどで、人員配置が難しい。	今後は必要に応じて、その分野の人の意見も参考にしていきたい。